安寿 あんじゅ

大切にしたい。
自立への気持ちと思いやり。

ポータブルトイレ FX-CP〈ちびくまくん〉 FX-CP ソフト便座 取扱説明書

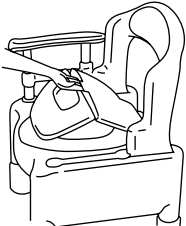
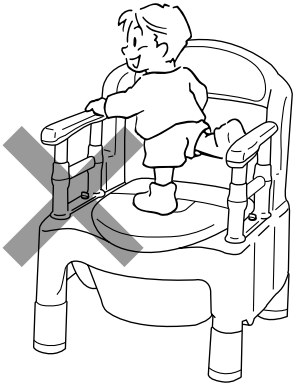
最大使用者体重：100kg以下

このたびはポータブルトイレFX-CPをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
正しくお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。
なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

もくじ

ARONKASEI CO.,LTD.

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告	誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。
⚠ 注意	誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。

してはいけない「禁止」内容を説明しています。

⚠ 注意

改造や分解をしないこと
本体が正常にはたらかず、けがの原因になります。

背もたれやひじ掛けがしっかり固定されているか確認すること
身体が不安定な状態となり、けがの原因になります。

補高用脚が4本とも本体が安定する高さに設定されているか確認すること
補高用脚を固定ナットでしっかり止めているか確認すること
転倒し、けがの原因になります。

使用者が用便等の際、自分自身の身体を十分に安定させられない場合は、介助者が必ず付き添うこと

上蓋の開閉は、必ず持ち手部を持って行うこと
別の部分を持って行うと指をはさむ原因になります。

必ず平たんな場所で使用すること

ねじがゆるんでいないか、定期的に点検すること
不安定になり、けがの原因になります。

ひじ掛けの高さを調節した後、しっかりと固定されているか確認すること
転倒し、けがの原因になります。

各部の調節（高さ調節など）については、お買い上げの販売店かケアマネジャーなど専門家に相談すること

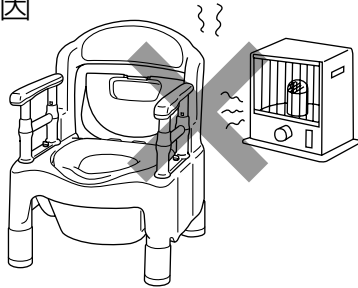
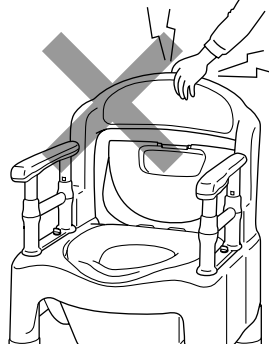
使用者の身体状況によっては、介助者が付き添ったり、お買い上げの販売店かケアマネジャーなど専門家に相談すること

上蓋やひじ掛けの上に立ったり座ったりしないこと
転倒し、けがの原因になります。

安全上のご注意

⚠ 注意

直射日光が当たる場所や火気に近づけないこと
火災や変形の原因になります。

背もたれを手すりがわりに持たないこと
転倒し、けがの原因になります。

お手入れの際は、タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと
塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないこと
ひじ掛けのお手入れは、住居用洗剤、シンナー、アルコールは絶対に使用しないこと
プラスチックが劣化または破損し、けがの原因になります。

子供・幼児を遊ばせる等、他の用途では使用しないこと

体重が100kgを超える方は使用しないこと
本体が破損する恐れがあります。

バケツの中に水や汚物を入れたまま、本体を移動させないこと
内容物がこぼれ、服や床などを汚す恐れがあります。

各部のなまえ

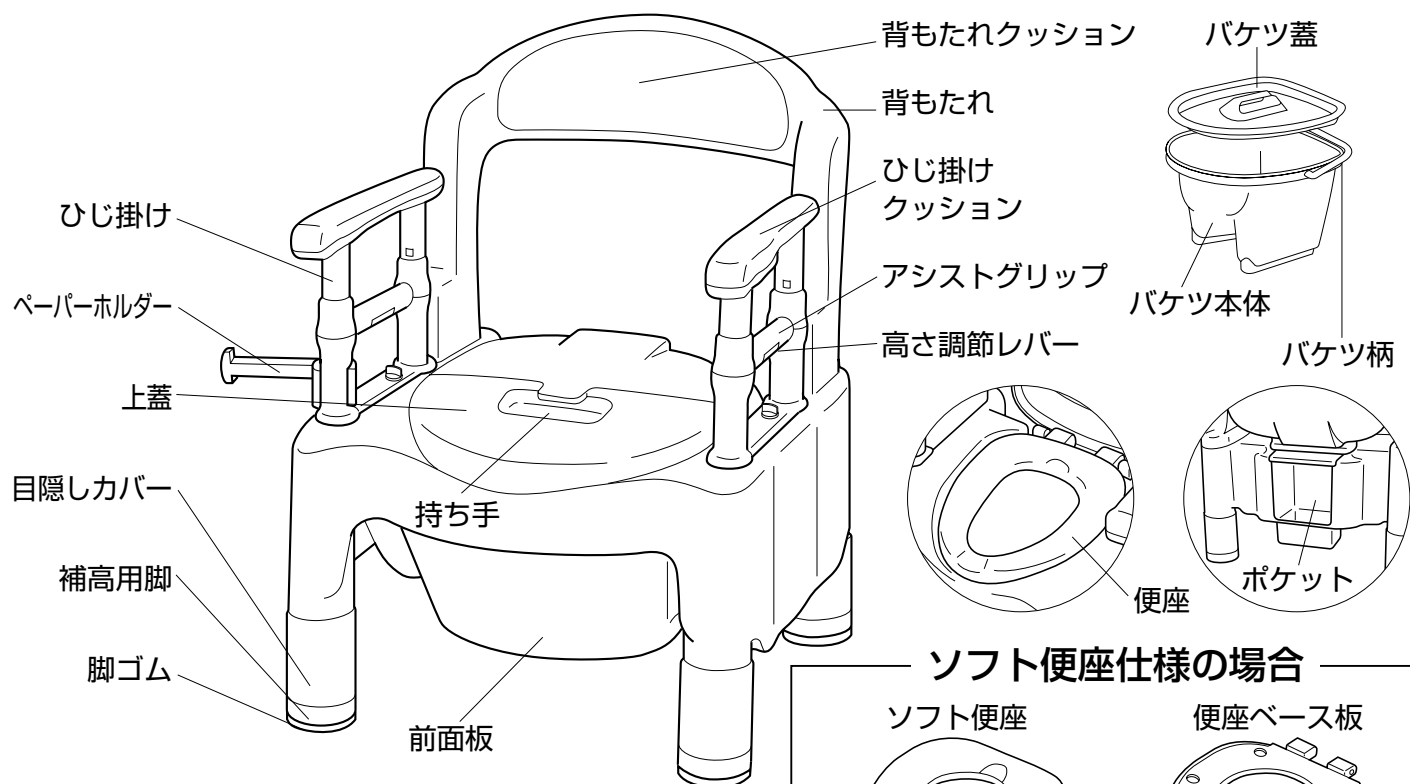
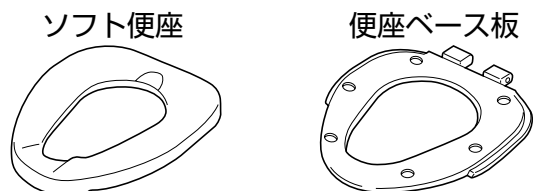
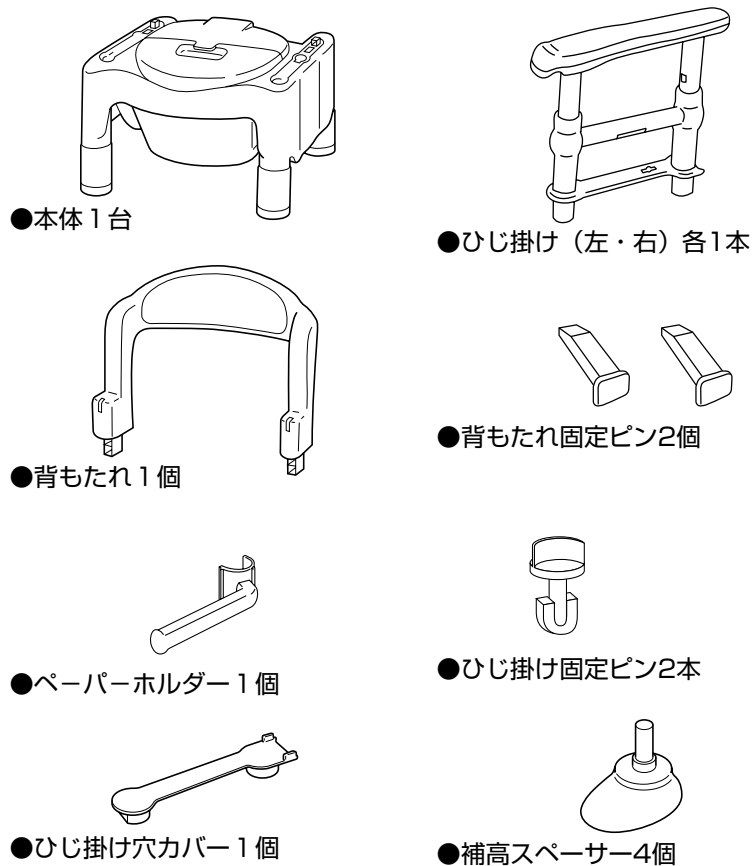
背もたれクッション
背もたれ
ひじ掛けクッション
アシストグリップ
高さ調節レバー
ひじ掛け
ペーパーホルダー
上蓋
目隠しカバー
持ち手
補高用脚
脚ゴム
前面板
バケツ蓋
バケツ本体
バケツ柄
便座
ポケット

ソフト便座仕様の場合

ソフト便座
便座ベース板

■部材・付属品

部材

●本体１台
●ひじ掛け（左・右）各1本
●背もたれ１個
●背もたれ固定ピン2個
●ペーパーホルダー１個
●ひじ掛け固定ピン2本
●ひじ掛け穴カバー１個
●補高スペーサー4個

■仕様

※暖房便座については別紙「暖房便座取扱説明書」をご参照ください。

品名	ポータブルトイレ FX-CP	
材質	本体・上蓋・便座・バケツ・アシストグリップ上・背もたれ ペーパーホルダー・補高用脚・補高スペーサー	ポリプロピレン
	ひじ掛け・アシストグリップ下	ABS
	背もたれ ひじ掛けクッション	EVA
	脚ゴム	スチレン系エラストマー
	※ソフト便座仕様の場合	ソフト便座：発泡ポリエチレン（抗菌加工） 便座ベース板：ポリプロピレン
寸法	55×55×高さ71～83㎝ （便座までの高さ：33～40㎝ ※補高スペーサー使用時 38～45㎝）	
重量	約10.5㎏	（ソフト便座）約10.5㎏
バケツ容量	10ℓ	

付属品

●O型便座カバー 1枚
（ソフト便座仕様 暖房便座仕様 の場合は無し）
●防臭消耗品

特長

●便座までの高さを症状・体形に合わせて33〜45cm（40〜45cmの調節は補高スペーサーを使用）に調節可能。（無段階調節）
●本体側面にも足を入れるスペースがあり、側方介助する際に腰に負担がかかりにくい親切設計。
●ひじ掛けは、高さを5段階に調節可能。（便座から18・21・24・27・30cm）症状や使い勝手に合わせて、座位保持・立ち座り・排泄姿勢など、最適の高さを選択できます。
●ひじ掛けにはアシストグリップが付いているので移乗時に体を引き寄せたり、着座時に体を安定させたりなど、便利な使い方を選べます。
●ひじ掛け間の幅を2段階から選択可能。（内寸38cm、41cm）
　上体の不安定な方や、本体の安定性を増したい場合は、ひじ掛け内寸を狭くして使用してください。
●上蓋は手首を返すことなく開閉できるユニバーサル構造の折りたたみ式。
●便座後方部には尾てい骨が当たらないくぼみを設け、前方部は、大腿部のあたる面積を増やし、身体の圧力が均等にかかるので、長時間座っていても負担の少ない形状です。ゆっくり閉まるオイルダンパーを採用。（抗菌加工）
●バケツの下に汚水受けを設けた二重構造なので、飛散した小水を便器外に漏らさないクリーン構造。
●ペーパーホルダーはひじ掛けの支柱にお好みの角度で取り付け可能。

〈ソフト便座仕様の場合〉

●ソフト便座には、着座時の痛みや冷たさを緩和するやわらかい素材を使用。（抗菌加工）
●汚れた時は、分解して洗えます。

各機能の調節の目安

●使用される方の体格・症状・使用目的に合わせて、さまざまな調節ができます。

※下記事項は、調節の目安です。
調節をするときは、お買い上げの販売店やケアマネジャーなど専門家に相談することをおすすめします。

ひじ掛けの高さを調節する

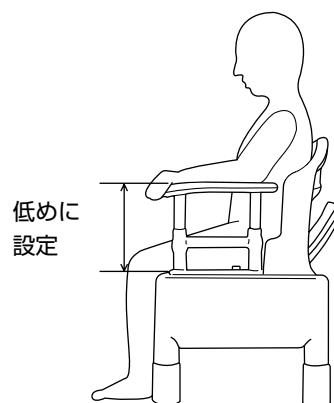
ひじ掛けの高さは18〜30㎝まで5段階に調節できます。

1）ひじ掛けのみで立ち上がる場合

着座時のひじの高さよりも低めにすると立ち上がりやすくなります。

（目安）

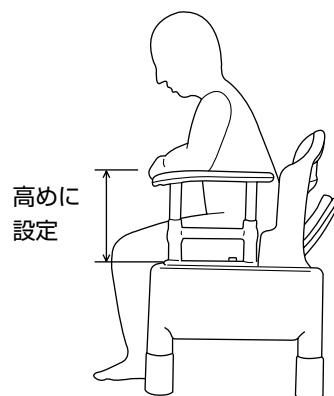
身長	150㎝	160㎝	170㎝
ひじ掛けの高さ	18㎝	21㎝	24㎝

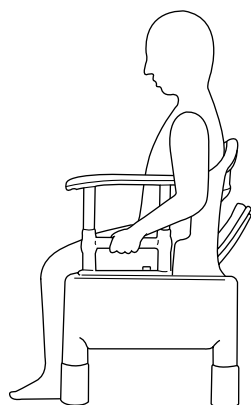
低めに
設定

2）移動用バー等を持って立ち上がる場合

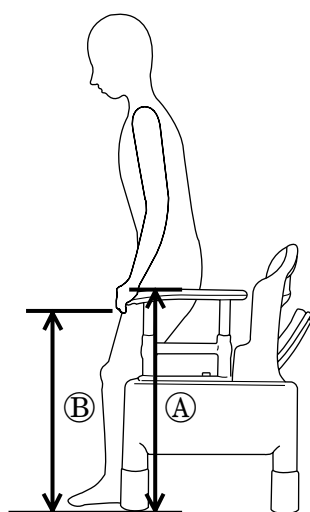
着座時の安定と前傾した際の排泄姿勢を安定させるため、高めに設定します。

（目安）

身長	150㎝	160㎝	170㎝
ひじ掛けの高さ	24㎝	27㎝	30㎝

高めに
設定

※ひじ掛けを高くすると

①アシストグリップを持って、着座姿勢が安定します。

各機能の調節の目安

②後ろ向きで着座する際、立ったままひじ掛けを確認することができます。

（目安）

身長	150㎝	160㎝	170㎝
Ⓐ床から ひじ掛けまで	59㎝	65㎝	70㎝
Ⓑ直立姿勢での 床から指先まで	57㎝	62㎝	66㎝

Ⓑ Ⓐ

アシストグリップ

3）座位で移乗する場合

片ひじ掛けの高さを、少し高めにすると姿勢が安定します。

（目安）

身長	150㎝	160㎝	170㎝
ひじ掛けの 高さ	24㎝	27㎝	30㎝

移乗時にアシストグリップを握ると、身体の引き寄せ、引き離しがしやすくなります。

便座の高さ調節

便座の高さは33～45㎝まで無段階に調節できます。

1）立位で移乗する場合

便座の高さを下腿長の高さで座ると、姿勢が安定します。

（目安）

身長	150㎝	160㎝	170㎝
便座高	35㎝	38㎝	40㎝

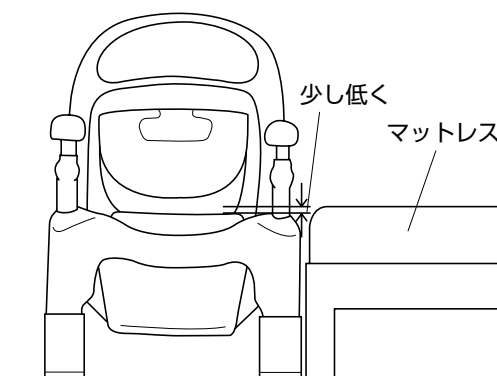
下腿長
＝
便座高

※膝関節が痛く立ち座りを重視する場合は便座高を＋4㎝程度
　高くしてください。

少し低く

マットレス

2）座位で移乗する場合

マットレスのつぶれ分を見越し、ベッド高さより少し低くして設定します。

各機能の調節の目安

補高スペーサーの使いかた

補高スペーサーは便座の高さを40～45㎝まで調節できたり、ポータブルトイレを安定させたい時に使用します。

1）片側のひじ掛けのみに身体をあずけて移動する場合は、トイレが動いたり、傾いたりして転倒の危険があるので、補高スペーサーを取り付けると、安心して移動が行えます。

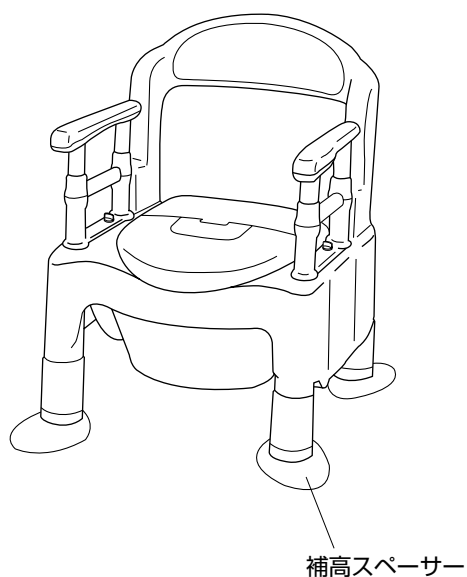
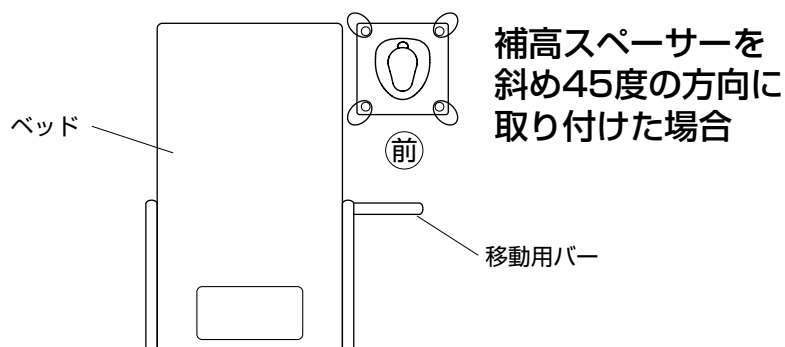
補高スペーサー

※便座高は38～45㎝に設定できます。

例）

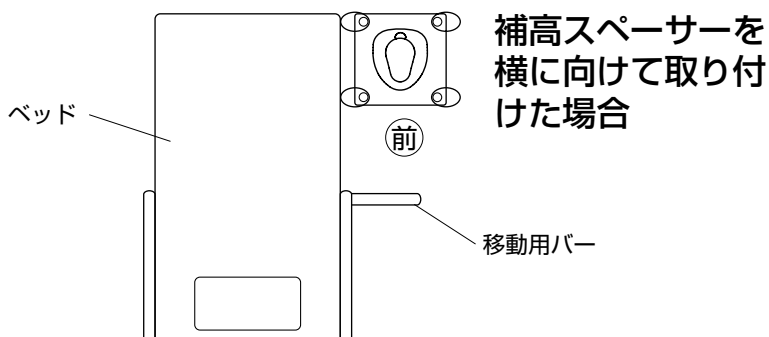
ベッド

前

移動用バー

補高スペーサーを斜め45度の方向に取り付けた場合

ベッド

前

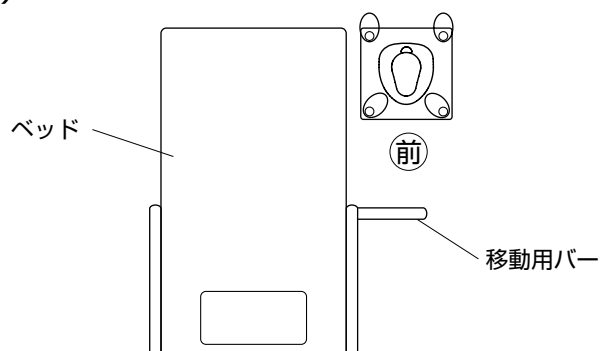
移動用バー

補高スペーサーを横に向けて取り付けた場合

※リウマチや膝関節症の方など、着座時の反動でトイレが後方へ傾く恐れのある場合は補高スペーサーを後ろ方向に向けて取り付けると安定します。

例）

ベッド

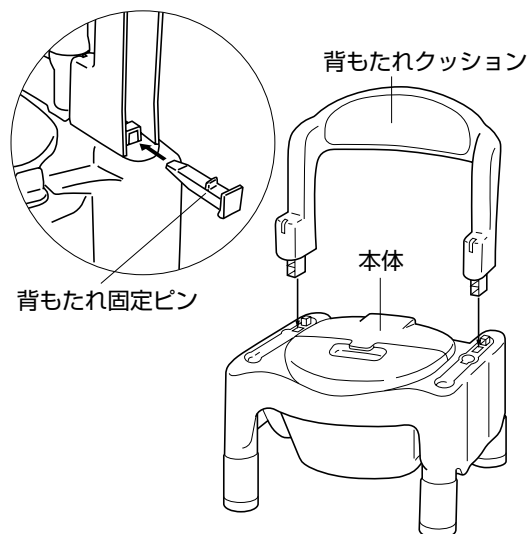
前

移動用バー

各部の調節は、取扱説明書の使いかたに従い調節してください。

使いかた

組立て方法

1 背もたれを固定する

①背もたれクッションのある方を前面にして取付穴にはめ込みます。
②背もたれの両支柱の後側から背もたれ固定ピンで、左右２ヵ所しっかり固定します。
※背もたれを取り外す場合は、逆の手順で行ってください。

> ⚠ 注意
> **背もたれ固定ピンで背もたれを必ず固定すること**
> 背もたれが外れ、不安定になり、けがの原因になります。

背もたれクッション
本体
背もたれ固定ピン

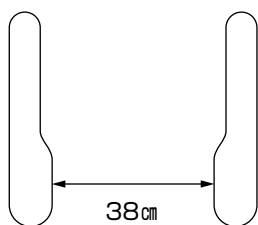
2 ひじ掛けを固定する

ひじ掛けを固定する前に

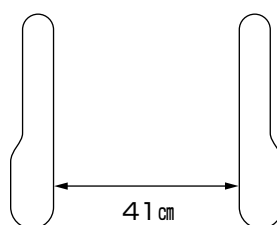
ひじ掛けの内寸は使用される方の体格と症状に合わせて38・41cmの2種類を選択することができます。

38cmに設定する場合

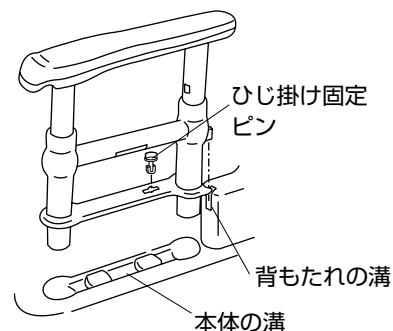
ひじ掛けの天面が途中から広くなっている方を内側にして固定します。

38㎝

41cmに設定する場合

ひじ掛けの天面が途中から広くなっている方を外側にして固定します。

41㎝

ひじ掛けの固定はひじ掛けクッションの先端が幅広くなっている側を前面にして、本体と背もたれの溝にはめ込みます。
ひじ掛けの穴にひじ掛け固定ピンを差し込み、
90°回転させて固定します。

ひじ掛け固定ピン
背もたれの溝
本体の溝

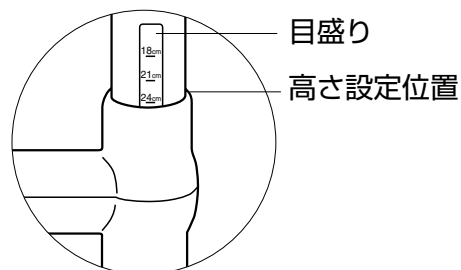
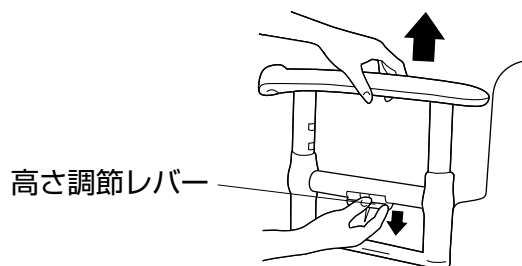
> ⚠ 注意
> **ひじ掛けはひじ掛け固定ピンで必ず固定すること**
> ひじ掛けが外れ、不安定になり、けがの原因になります。

3 ひじ掛けの高さを調整する

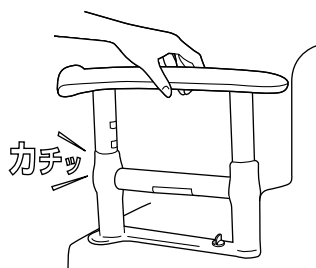
ひじ掛けの高さは、5段階〈18・21・24・27・30cm〉に調節できます。
調節の方法は以下の手順に従って行ってください。

①設定したいひじ掛けの高さを決めます。
②ひじ掛け中段のアシストグリップの下側にある高さ調節レバーを下方へしっかり引っ張り、ひじ掛けグリップ部をもって、上下に動かしながら、設定したい高さ（ひじ掛け支柱の目盛りに合わせて）にひじ掛けを合わせます。

高さ調節レバー

●24cmに設定の場合

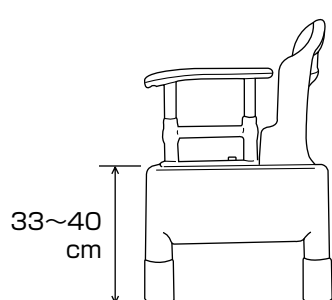
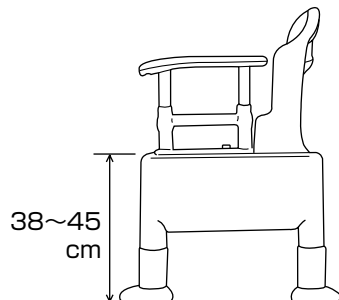
目盛り
高さ設定位置

③高さ調節レバーを元の位置に戻し、ひじ掛けを少し上下に動かすと、カチッという音がして、ひじ掛けが固定されます。

カチッ

④最後に、ひじ掛けがしっかりと固定されていることを確認して完了です。

⚠ 注意

ひじ掛けの高さを調節した後、しっかりと固定されてるか確認すること
転倒し、けがの原因になります。

4 便座の高さを調節する

便座の高さは、通常33～40cm、補高スペーサーを使用することで最大45cmまで調節することができます。調節の方法は以下の手順に従って行ってください。

※補高スペーサーは、身体の安定を保てない方が使用される場合や、本体をしっかり安定させたい方にも便利です。

33～40 cm

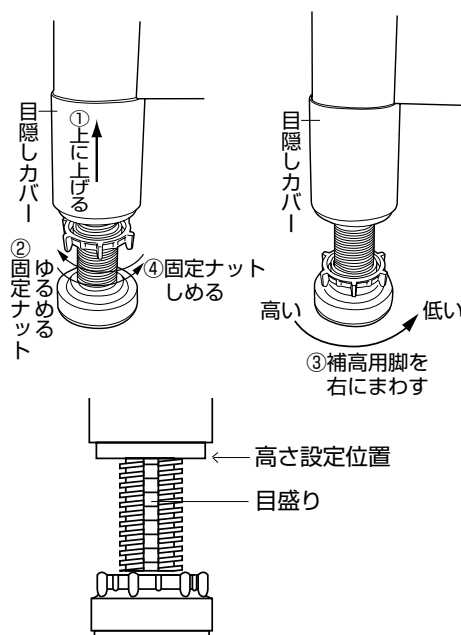
38～45 cm

通常

補高スペーサを使用した場合

使いかた

通常の高さ調節の場合

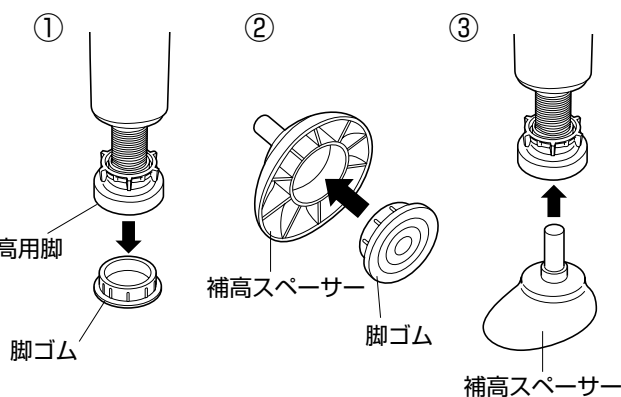
（便座までの高さ：33～40cm）
①まず補高脚目隠しカバーを上にスライドさせます。
②固定ナットをゆるめます。
③3本の補高用脚を右に回しながら目盛りで調節し、残りの１本はトイレを使用する場所で安定感を確認しながら調節します。
④補高用脚は固定ナットでしっかり止めてください。
※補高用脚には１cmごとに目盛りがついていますので、脚の高さをそろえる目安にしてください。

注意
補高用脚は本体が安定する高さに固定され、固定ナットでしっかり止められているか確認すること 転倒し、けがの原因になります。

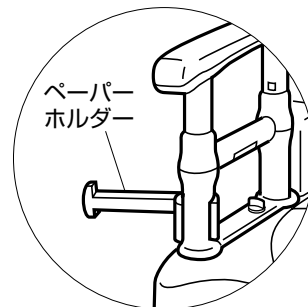
補高スペーサー（5cm）を使用して高さ調節を行う場合

通常の①～④の高さ調節方法に従って、本体の補高用脚を設定します。高さ設定の目安は、設定したい高さ－5cmの高さに補高用脚を設定します。

	補高用脚の高さ	補高スペーサーを取り付けた時の高さ
便座の高さ（目安）	33 →	38
	・	・
	35 →	40
	・	・
	38 →	43
	40 →	45

補高スペーサーの取り付けかた

①補高用脚裏面の脚ゴムを取り外します。
②補高スペーサーの裏面に①で取り外した脚ゴムをはめ込みます。
③補高スペーサーの固定軸を補高用脚裏面の穴に奥まで差し込みます。
④P7「補高スペーサーの使いかた」を参考にしながら、補高スペーサーの向きを調節してください。

5 ペーパーホルダーをつける

ペーパーホルダーはひじ掛けの支柱にお好みの角度で取りつけることができます。
使いやすい位置に取りつけて、トイレットペーパーをセットしてください。

注意
ペーパーホルダーにはトイレットペーパー以外のものは掛けないこと

使いかた

前準備

●付属の便座カバーをつける
（ソフト便座仕様・暖房便座仕様の場合は無し）

取り付けかたは、付属している便座カバーの取扱説明書を参照してください。
（替え用便座カバーをお求めの際は、製品を購入された販売店でお買い求めください。）

●防臭効果を高めるために
バケツに水を約2ℓ（バケツ内側の2と表示してある線まで）入れ、付属の防臭消耗品を入れてください。
ポータブルトイレ用防臭剤や防臭液、防臭錠、消臭剤フォームタイプもご使用いただけます。（別売品）

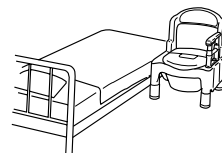
※便器に座る前に用便されてしまう場合もあります。
あらかじめポータブルトイレ用消臭・防水シート（別売品）を敷いておくと、よりお部屋の清潔さが保たれ安心です。

使用方法

上蓋を開け、便座を上げバケツの蓋を外して使用します。
※バケツ内へは、ティッシュペーパーなどトイレットペーパー以外のものは入れないこと。
トイレで処理する際、詰まる原因になります。

ベッド等から移乗する場合。
ベッド側のひじ掛けを外し、その位置にひじ掛け穴カバーを取り付けてお使いください。尚、移乗後、上体の安定を保ちたい場合は、ひじ掛け穴カバーを外し使いかたの2にしたがい、ひじ掛けを固定してください。
※ひじ掛けは、どちらか片方を必ず取り付けてお使いください。

使用後の処理方法

●汚物の処理について
ポータブルトイレからバケツを取りだして、汚物をトイレに流してください。

上蓋、便座の分解・組立て方法

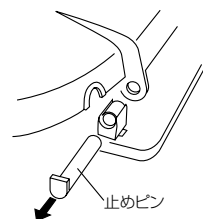
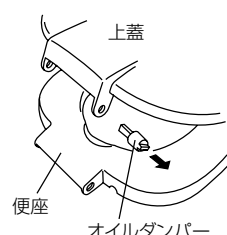
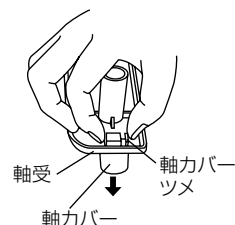
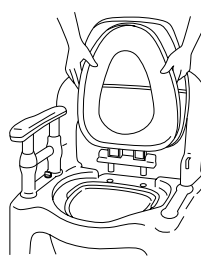
●お手入れや便座の取りかえを行う時

1 上蓋・便座を本体からはずす

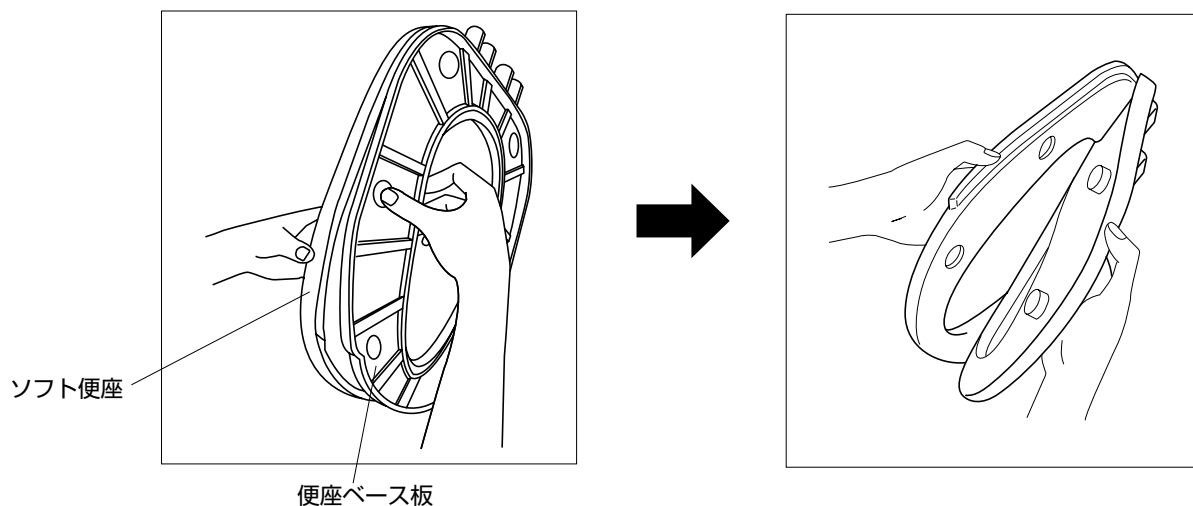
2 軸受裏の軸カバーのツメをつまみながら、軸カバーをはずす

3 止めピンをぬき、上蓋・便座を軸受けからはずす

4 最後に上蓋の軸穴からオイルダンパーをぬき、上蓋と便座を分解する

（オイルダンパーが軸受に残った時は、4の作業はいりません）
※組立てる場合は、4から逆の手順で行ってください。

使いかた

ソフト便座仕様はソフト便座と便座ベース板に分解できます。

裏面の凸部を押して分解してください。

ソフト便座

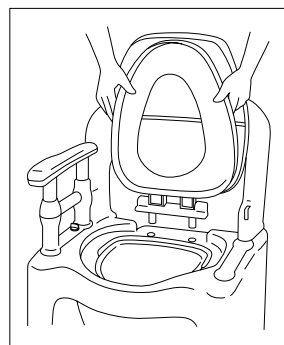
便座ベース板

⚠ 注意

ソフト便座と便座ベース板に分解する際、無理に引っぱらないこと
強く引っぱると、ソフト便座が破損します。

お手入れの方法

1 普段のお手入れは

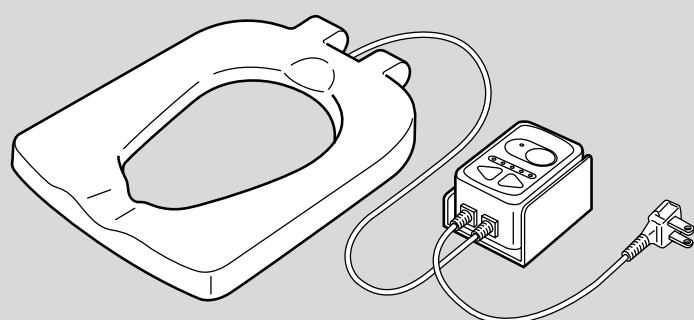
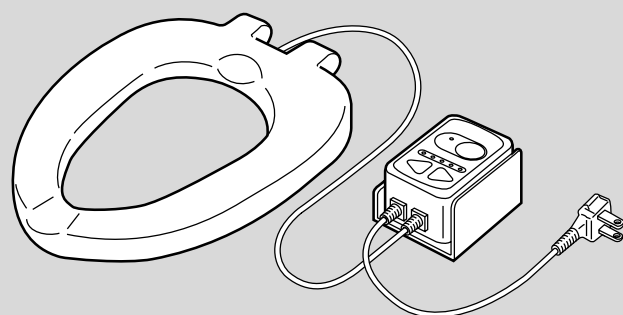
いつまでも気持ちよくお使いいただくために、小マメに汚れを落してください。
汚れはスポンジかやわらかい布に、中性洗剤のうすめ液をふくませてふきとってください。

2 少しひどい汚れには

上蓋・便座は、本体から取り外すことができます。汚れがひどくなった時は、上蓋・便座の分解・組み立ての方法 〈P.11〉の手順に従い取り外してください。

⚠ 注意

※タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと
※塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないこと
※ひじ掛けのお手入れは、住居用洗剤、シンナー、アルコールは絶対に使用しないこと
プラスチックが劣化または破損し、けがの原因になります。

クレゾール

シンナー

暖房便座取扱説明書

このたびは暖房便座付ポータブルトイレ・サニタリエースをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。正しくお使いいただくため、ご使用前に、この暖房便座取扱説明書並びにポータブルトイレ・サニタリエースの取扱説明書を必ずお読みください。
なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

●ポータブルトイレ用

KX暖房便座

FX暖房便座

●サニタリエース用

もくじ

ARONKASEI CO.,LTD.

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

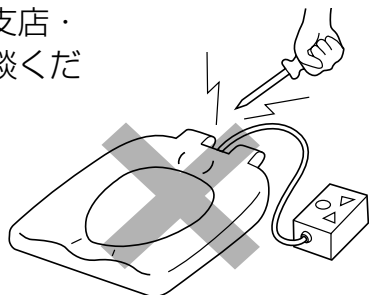
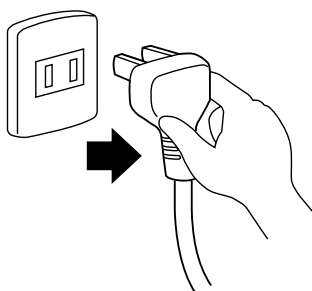
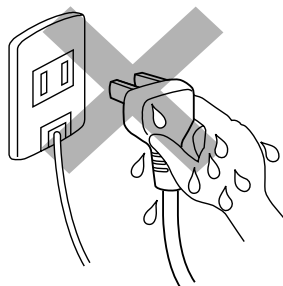
⚠警告	誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。
⚠注意	誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。

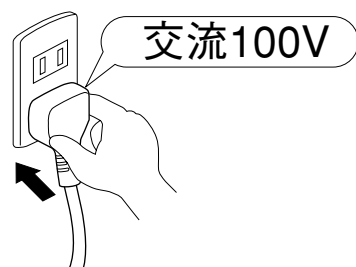
してはいけない「禁止」内容を説明しています。

⚠ 警告

分解・修理・改造は絶対にしないこと
感電や発火の原因になります。分解・修理が必要なときは、お買い求めになったお店か裏面の支店・営業所にご相談ください。

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜くこと
電源コードが破損し、火災・感電の原因になることがあります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いておくこと。また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししないこと
感電の恐れがあり大変危険です。

電源プラグの差し込み部分のほこりは取り除くこと
火災の原因になります。

焦げ臭いなど異常がある場合は、すぐ電源プラグを抜くこと
感電や火災の恐れがありますので、お買い上げの販売店または、裏面の支店・営業所にご連絡ください。

電源は配線工事に関する法令・規程に従った「有資格者」による配線工事の電源を使用すること
火災や感電の原因になります。

配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外では使用しないこと
他の器具と併用し、定格を超えると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火の原因になります。

⚠ 警告

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しないこと
火災・感電の原因になります。

電源コードや電源プラグを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用したり、重いものを載せたり、はさみ込んだりしないこと
破損して、火災・感電の原因になります。

便座・スイッチボックスには水をかけないこと
感電やショートの原因になります。

便座・スイッチボックスは表面に結露を生じるような湿気の多い場所（浴室等）では使用しないこと
感電やショートの原因になります。

⚠ 注意

長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いておくこと
絶縁劣化により、火災感電の原因になります。

使用者が、自分の身体を十分に安定させられない場合は、介助者が必ず付き添うこと

※イラストはポータブルトイレ使用時です。

お子様・お年寄り・身体の不自由な人・皮ふ感覚の弱い人などが使用するときは、周囲が十分注意すること
低温やけどをおこすことがあります。
下半身マヒなど温度感覚のない方が暖房便座を長時間ご使用になる時は、スイッチボックスの電源スイッチを「切」にしてご使用ください。

便座を倒すとき、乱暴に扱わないこと
故障の原因になります。

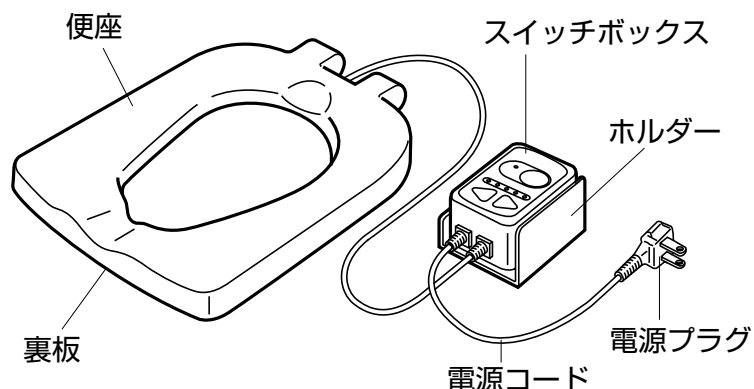
便座や上蓋（座面）の上に、立たないこと
便座や上蓋（座面）が割れたり、けがや故障の原因になります。

便座カバーはつけずに使用すること

直射日光が当たる場所や火気に近づけないこと
火災や変形の原因になります。

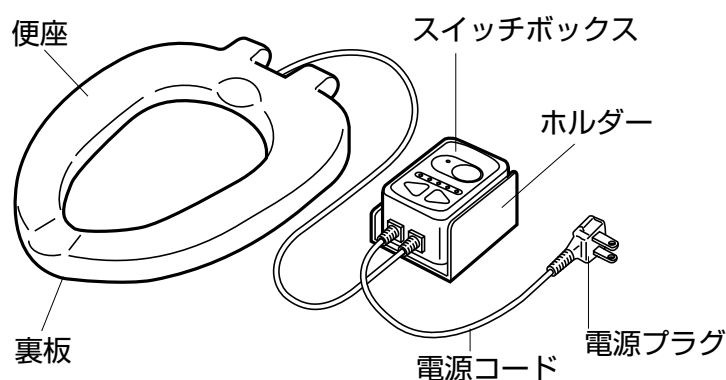
各部のなまえ

KX暖房便座

便座
スイッチボックス
ホルダー
裏板
電源プラグ
電源コード

■仕様

品　　名	KX暖房便座
材　　質	便座・裏板：ポリプロピレン スイッチボックス・ホルダー：ABS樹脂
寸　　法	435×360×38mm
定　　格	交流100V-53W
表面温度	温度調節範囲約30～40℃
発 熱 体	チュービングヒーター
コ ー ド	ビニールコード （長さ本体側約0.9m、電源側約1.6m）
安全装置	温度ヒューズ
重　　量	約1.2kg

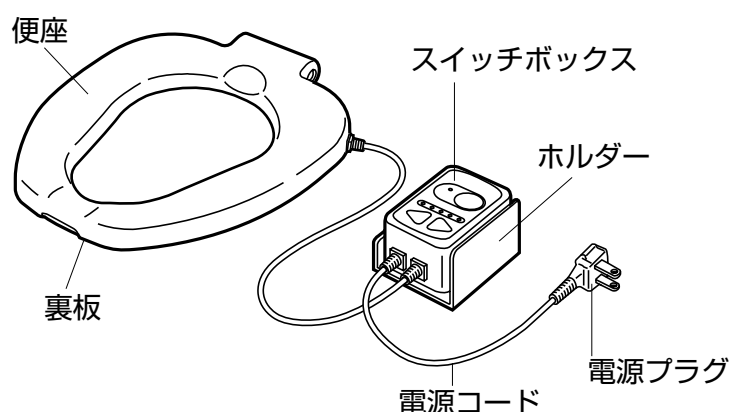
FX暖房便座

便座
スイッチボックス
ホルダー
裏板
電源プラグ
電源コード

■仕様

品　　名	FX暖房便座
材　　質	便座・裏板：ポリプロピレン スイッチボックス・ホルダー：ABS樹脂
寸　　法	435×360×36mm
定　　格	交流100V-53W
表面温度	温度調節範囲約30～40℃
発 熱 体	チュービングヒーター
コ ー ド	ビニールコード （長さ本体側約0.9m、電源側約1.6m）
安全装置	温度ヒューズ
重　　量	約1.0kg

サニタリエース暖房便座

便座
スイッチボックス
ホルダー
裏板
電源プラグ
電源コード

■仕様

品　　名	サニタリエース暖房便座
材　　質	便座・裏板：ポリプロピレン スイッチボックス・ホルダー：ABS樹脂
寸　　法	436×348×42mm
定　　格	交流100V-53W
表面温度	温度調節範囲約30～40℃
発 熱 体	チュービングヒーター
コ ー ド	ビニールコード （長さ本体側約0.9m、電源側約1.6m）
安全装置	温度ヒューズ
重　　量	約1.1kg

電気代について

●標準消費電力は、室温10℃・便座温度35℃（便座温度調節ランプの中央点灯）で平均約18Wh。
1日24時間通電した場合、1日当たり約10円。
1ヵ月（30日）当り約360円が目安となります。（1kwh=25円39銭で計算）

便座表面温度について

室温5℃のとき、便座温度調節ランプの左端点灯（最低設定、黄色ランプ点灯）で約30℃、右端点灯（最高設定、赤ランプ点灯）で約40℃となります。

使いかた

組立て方法

●ポータブルトイレの場合

1 ポータブルトイレを組み立てる

①添付のポータブルトイレの取扱説明書に従ってトイレ部を組み立ててください。

2 暖房便座のスイッチボックスを固定する

①スイッチボックスは、ポータブルトイレ本体の左右どちらにでも固定できます。
②ホルダーからスイッチボックスをスライドさせ外し、ホルダーの両面テープ側が、トイレ本体の側面に合うようにします。
③ホルダーの離型紙をはがし、本体の側面にしっかりと固定してください。
この際、本体のポケット、ヒジかけ固定ピンなどの作動のじゃまにならないよう注意してください。
④スイッチボックスをホルダーに差し込んでください。

●サニタリエースの場合

1 サニタリエースを便器へ取りつける

①添付のサニタリエースの取扱説明書に従ってサニタリエースを便器へ取りつけてください。

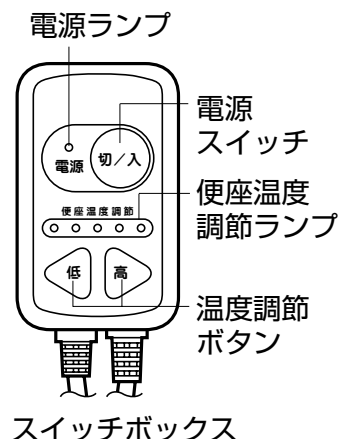
2 暖房便座のスイッチボックスを固定する

①電源コードが届く範囲の壁面にスイッチボックスの取りつけ位置を決めます。
②ホルダーからスイッチボックスをスライドさせ外し、ホルダーをスイッチボックス取りつけ位置に両面テープで固定してください。
③スイッチボックスをホルダーに差し込んでください。

使用方法

①電源プラグをコンセントに差し込むと、スイッチが入り電源ランプと便座温度調節ランプの中央ランプが点灯します。
②㊤高㊦低ボタンを押すとランプ表示が切換わり、便座表面の温度調節ができます。
③お好みの温度に調節してください。
※最低約30℃、最高約40℃（室温5℃のとき）の範囲で5段階に調節できます。

電源ランプ
電源
切／入
電源スイッチ
便座温度調節
便座温度調節ランプ
低
高
温度調節ボタン
スイッチボックス

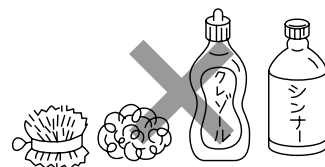
⚠注意 **長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いておくこと**

お手入れの方法

●普段のお手入れは

いつまでも気持ちよくお使いいただくために、小マメに汚れを落としてください。
汚れはスポンジかやわらかい布に、住居用洗剤（弱アルカリ性・中性）をふくませてふきとってください。

⚠注意

※便座・スイッチボックスには水をかけないこと
感電やショートの原因になります。
※タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと
※塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないこと
プラスチックが劣化または破損し、けがの原因になります。

クレゾール
シンナー

故障かな？と思ったら

●修理などを依頼される前に、本書をよくお読みの上、次の点をお調べください。

こんなとき	調べるところ
電源スイッチを押しても ランプが点灯しない	電源プラグが確実に差し込まれていますか？
便座があたたかくない	電源が 「切」 になっていませんか？
	設定温度が低くなっていませんか？
便座があつい	設定温度が高くなっていませんか？
電源ランプが点滅し、 便座面があたたかくない	自動回路遮断が働きました。販売店に相談してください。